理学院自然史科学専攻 博士後期課程　カリキュラム・マップ

1. フロンティア精神 DP1 DP2 DP5 DP7	2. 国際性の涵養 DP3 DP4 DP7 DP8	3. 全人教育 DP2 DP5 DP6 DP8	4. 実学の重視 DP1 DP3 DP4 DP6

●【自然史科学の素養・学識】

DP1　自然の探求に必要な包括的な視点をもち，幅広い素養・学識をもっている。

DP2　自然を深く探索するために充分な専門知識をもち，また，背景となる原理や法則を理解し，活用することができる。

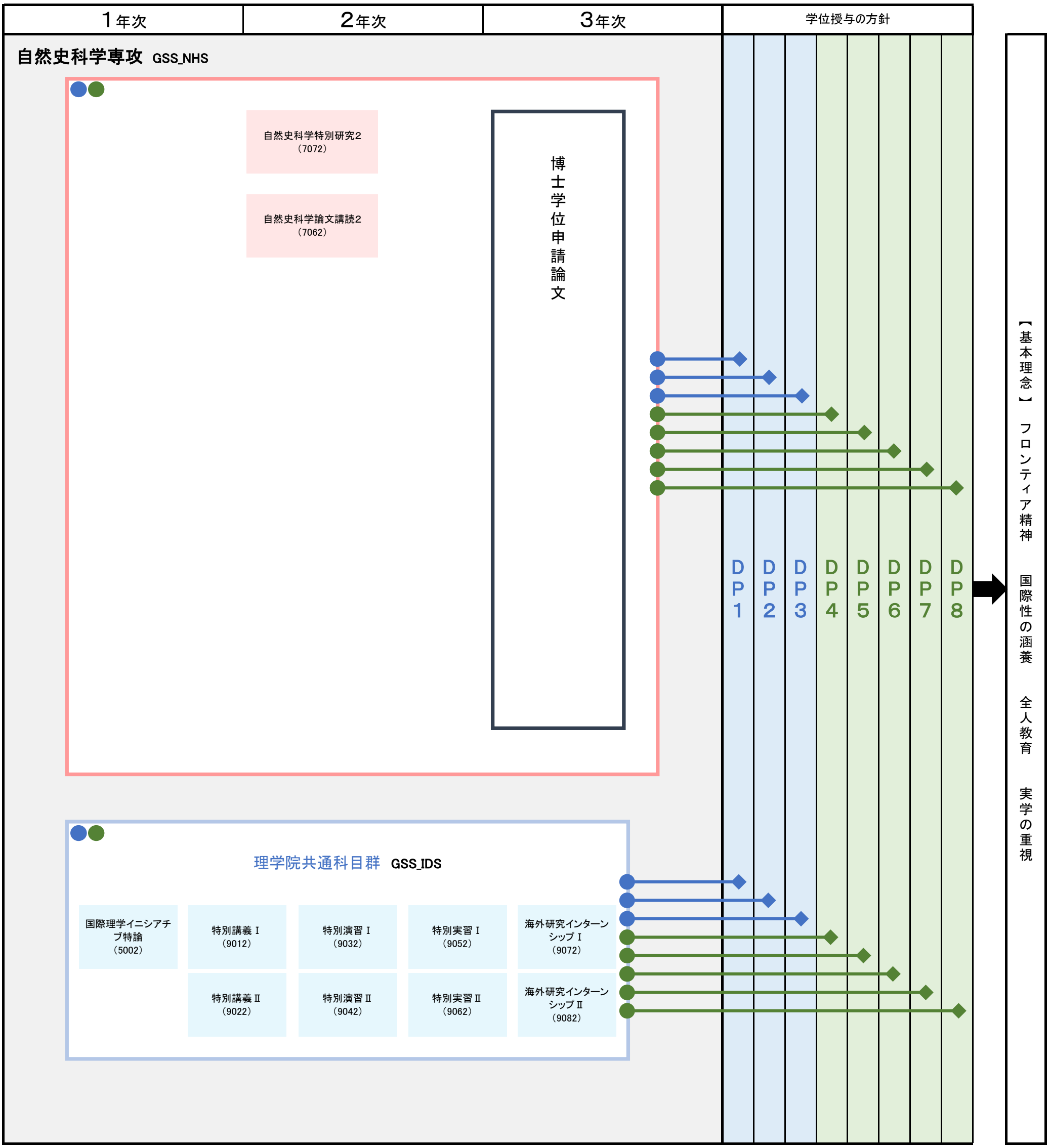
DP3　自然史科学に関する知識や研究の意義を論理的に正しく伝えることができる．また，社会に対して，わかりやすく表現することができる。

●【研究遂行能力】

DP4　国内外の研究動向を把握，整理した上で，取り組むべき研究課題およびその意義を判断し，解決への手段を論理的に提示することができる。

DP5　問題解決に必要なデータを適切な手法（調査，分析，実験，シミュレーションなど）で取得し，それらを多面的に解析・評価することができる。

DP6　最先端の科学的知識とデータに基づき，課題を解決することができる。

DP7　研究成果を学術誌や学会発表などを通じ，世界に発信することができる。

DP8　自然史科学研究を通じて培う総合的判断力，独創性，問題発見・解決力を学界，社会などの様々な環境で発揮し，自立した研究者として，学問の発展や人間社会が直面する諸問題の解決に貢献することができる。